

飛騨市新型コロナウイルス感染症対策 (第13弾)

市では、毎週開催している新型コロナウイルス対策本部会議において、各分野の事業所や市民の皆様への丁寧な聞き取り等をもとに議論を重ねています。その中で把握した市民生活や経済活動に様々な影響に対応するため、第13弾目となる支援策を取りまとめました。

1. 市内の状況と課題

【感染状況等】

- 第6波の終息を待つことなくまん延防止等重点措置が全面解除された3月21日以降、全国的に新規感染者数の微増が見られる中、政府の専門家会議ではリバウンド（感染再拡大）が強く警戒されており、中でも岐阜県では新規感染者数の今週先週比が3月23日以降増加が続くなど、その傾向が顕著に現れています。
- 市内では、感染源が推定できない感染者が散発的に発生し、大規模クラスター等の発生には至っていないものの、子どもを含め家庭内で感染が広がる事例が多くを占めています。
- こうした状況の背景には、従来のオミクロン株BA.1からより感染力が強い亜種BA.2系統への置き換えが進んでいることも要因の一つとされており、市内においてもその強い感染力が要因と疑われる事例が発生しています。
- 市民のワクチン接種状況は、12歳以上で3回目を接種された方が75.9%（4/12現在）に達し、3月17日から5～11歳の初回接種を開始するなど順調に進んでおり、4月18日からは12～17歳の3回目接種を開始する予定です。

【市内経済の状況】

- まん延防止等重点措置に基づく長期間の移動制限や飲食店の時短要請により、飲食・観光関連業種は大きな影響を受けました。
- とりわけ、時短協力金の対象とならなかった酒小売や仕出し、そして観光バスや土産物販売等への影響が大きく現れている中、市内各地における例祭行事等の縮小開催により、その深刻さに更なる追い打ちをかけられる事態が予想されます。
- 一方、宿泊事業者は措置期間中であってもビジネスなど一定程度の需要が残り、措置解除後は観光客が戻り始めるなど業態によりその影響は様々です。
- また、新型コロナ発生から丸2年が過ぎ、各事業者が資金繰り対策として金融機関から借り入れた融資の通常返済が始まる中、昨今の国際情勢の変化による物価の高騰を受けて、新たな資金注入のニーズも高まっています。

2. 対策の考え方

- 現在の政府のコロナ対策の方針は、過去2年余りの考え方から大きく転換し、医療体制が維持されていれば、社会経済を回していくことを重視するという考えのもと、濃厚接触者の特定や行動制限、積極的疫学調査の範囲を限定するほか、イベント等の人数制限や移動制限の撤廃、抗原定性検査キットの配布等を含め地域の実情に応じた検査体制の強化が進められています。
- このことから、市ではこれまで進めてきた検査体制を更に強化し、市民が自宅や職場を含む様々な場面で手軽に検査ができる環境を整えます。
- 経済面では、まん延防止等重点措置や例祭等縮小の影響を受けた事業者の支援、あわせて県民割やGOTOトラベル等の国・県の観光促進策に呼応した需要の取り込みを図るほか、事業者の資金繰りへの新たな支援策を講じます。
- こうした対策に**予算約3,500万円を専決処分**し、感染対策と経済循環の両立を図ります。

3. 支援・対策内容

I 感染拡大防止体制の強化

① **【拡充】新型コロナまちなか簡易検査センターの体制強化**

(予算：7,300千円)

抗原定性検査キットを活用したまちなか簡易検査センターの平日開設時間を1時間早め、午前9時からに**拡充**するとともに、土日祝日の午前中に開設することで、更なる利便性の向上と日常生活における行動前後の検査の定着を図ります。

② **【継続】医療機関における無症状PCR検査等の無償期間延長**

(予算：5,000千円)

迅速PCR検査等機器を配備した市内医療機関における無症状者の検査費用助成（自己負担3,000円）の無償期間を5月31日(火)まで延長します。

③ **【新規】市民を対象とした抗原定性検査キット購入の支援**

(予算：1,600千円)

ご家庭でも検査キットを常備していただき、体調が気になる場合等に速やかにセルフチェックを行えるよう、市内の薬局において抗原定性検査キットをワンコイン（500円）で購入できる体制を整備します。

④ **【新規】地域活動団体等に対する抗原定性検査キットの配布**

(予算：1,000千円)

地域のコミュニティ活動やイベント開催時の感染不安を軽減し、地域のつながりや文化・伝統の継承を図るため、適切な感染対策の下で地域活動を行う団体等に対し、抗原定性検査キットを無料で配布します。

⑤ **【新規】宿泊施設に対する検査実施事業者登録の促進**

(予算：500千円)

まちなか簡易検査センター機能を補完し、市内宿泊事業者において宿泊者が無料で検査を受けられる体制を整えるため、県制度の無料検査実施施設へ登録した宿泊事業者に対し協力金を交付します。

⑥ **【継続】事業者等の抗原定性検査キット購入支援の期間延長**

(予算：1,000千円)

従業員のスクリーニング検査や接触者の行動制限解除等を目的とした市内事業者に対する抗原定性検査キット購入支援制度（補助率1/2・上限5万円）について、助成期間を9月30日(金)まで延長します。

⑦ **【継続】医療機関内の予防的PCR検査等費用助成の期間延長**

(予算：500千円)

市内医療機関が無症状の院内従事者や患者等に対し予防的に実施するPCR検査費用の一部を助成する制度について、助成期間を9月30日(金)まで延長します。

⑧ **【継続】飲食店等への感染対策指導員による巡回指導の継続**

(予算：1,000千円)

飲食店等の更なる感染対策の徹底を図るため、市の感染対策の知識を学んだ市独自の感染対策指導員により、マスク飲食や換気対策など市内飲食店等における総合的な感染対策の巡回指導を継続して実施します。

Ⅱ 市内需要喚起による事業者への支援

⑨ **【新規】祭縮小の影響に対する団体等の酒・料理購入支援**

(予算：7,000千円)

例祭や各種イベントの縮小・中止により売上減少に苦しむ酒小売等の関連業種の支援と地域の伝統文化の保全を目的とし、地域の団体等が行う集会時の酒・料理の購入経費に最大10万円を支援します。

⑩ **【新規】飛騨市の魅力にどっぷり“飛騨漬けキャンペーン”開催**

(予算：2,000千円)

飛騨市の強みである「体験」や「食」を活かした観光キャンペーンを展開することで近隣観光地との差別化を図り、県民割やGOTOトラベル等の需要獲得競争をリードするため、旬の体験メニューや飲食、プチイベント等を網羅した日替わりカレンダーの作成により訴求力アップと市内回遊を促進するほか、一定数を体験した際に特産品をプレゼントする“飛騨漬けキャンペーン”を開催します。

⑪ **【継続】“飛騨市あんしんバス旅”応援事業の期間延長**

(予算：3,000千円)

市民等が旅行等に利用するバス1台につき最大5万円を助成する制度について、助成期間を6月30日(木)まで延長します。

Ⅲ 事業者等への強力な資金繰りの支援

⑫ **【新規】返済ゆったり資金等利子補給制度の創設**

(予算：5,000千円)

市内事業者が既存の借入と一本化した上で新たな資金注入が可能となる県制度融資「返済ゆったり資金」、県信用保証協会「伴走特別保証」を利用される場合、借り換え分を含む支払利子の内1%に相当する額を1年間補給します。

※ 本資料に記載した施策は、市内の影響や国や県の今後の動向により、開始時期の変更や期間の延長等を検討します。

<担当課> 企画部 総合政策課 TEL：0577-73-6558（直通）

～感染拡大防止体制の強化～

新型コロナまちなか簡易検査センターの体制強化**（予算額：7,300千円）**

抗原定性検査キットを活用した**まちなか簡易検査センター**の**平日開設時間**を1時間早め、**午前9時からに拡充**するとともに、**土日祝日の午前中に開設**することで、更なる利便性の向上と日常生活における行動前後の検査の定着を図ります。

●事業概要**対象者****感染に不安を感じる無症状の方**

※濃厚接触者（保健所から行動制限等の連絡があった方を含む）は対象外

場所・時間**令和4年4月1日(金)から下線部分を変更しました****古川会場**（飛騨市役所駐車場）平日：**9時～13時**、16～18時 土日祝日：**9時～13時****神岡会場**（神岡振興事務所駐車場）平日：**9時～13時****河合会場**（河合振興事務所）

平日：9時～12時

宮川会場（宮川振興事務所）

平日：13時～16時

※神岡、河合、宮川の各会場は土日祝日休み

いずれの会場も終了時間の30分前までに受付を行ってください

**検査概要**

- 国の承認を得た**医療用抗原検査キット**を使用し、ご自身で検体を採取し検査を実施（所要時間約30分）
- 検査料金は**何度でも無料**（検査結果通知書をお渡しします）

利用方法

○古川・神岡会場

右のWebフォームから事前に予約をいただくか、検査希望当日に会場へお越しください（予約者が優先となります）



○河合・宮川会場

お電話により事前予約をお願いします（当日受付はできません）

河合振興事務所 ☎0577-65-2221 宮川振興事務所 ☎0577-63-2311

実施期間**令和4年9月30日(金)まで**（河合・宮川会場は令和4年4月28日(木)まで）

※5月以降の対象者は、市民、市内在勤・在学者等、飛騨市への来訪者（飛騨地域在住者を除く）となります

【問合先】 飛騨市役所 市民保健課（ハートピア古川） 0577-73-2948

～感染拡大防止体制の強化～

市民を対象とした抗原定性検査キット購入の支援**（予算額：1,600千円）**

ご家庭でも検査キットを常備していただき、体調が気になる場合等に速やかにセルフチェックを行えるよう、**市内の薬局**において**医療用抗原定性検査キットをワンコインで購入**できる体制を整備します。

●施策の背景

家庭等において、体調が気になる場合等にセルフチェックとして自ら検査を実施できるようにすることで、より確実な医療機関の受診につなげ、感染拡大防止を図るため、令和3年9月より薬剤師のいる薬局での医療用抗原定性検査キットの販売が特例的に認められています。

市では、医療機関における無症状PCR等検査やまちなか簡易検査センターによる検査体制の強化に取り組んでいますが、診療・開設時間外などで必要な時にすぐに検査を受けられないケースもあることから、ご家庭においても検査キットを常備しておくことが重要です。

●事業概要**対 象 者**

飛騨市民の方

取扱薬局

古川：橋本薬局、さくら薬局、重山薬局、ひだ薬局若宮店・上気多店
神岡：なごみ薬局、オーベル薬局

※令和4年4月13日現在（随時拡充予定）

検査キット

医療用抗原定性検査キット（国承認）

個人負担**500円/キット**（1人につき1回あたり3キットまで購入できます）**実施期間****令和4年4月15日(金)～9月30日(金)****注 意 事 項**

- 購入時に薬剤師による説明を受けるとともに、転売等の不正行為をしないことを誓約していただきます（不正が判明した場合は、市から実費相当額を請求することがあります）。
- 在庫に限りがありますので、あらかじめ各薬局にお問い合わせください。
- 体調が悪いことを自覚した場合は、出勤や通学を行わず、医療機関を受診してください。
- 自己検査の結果が**陽性の場合、速やかに医療機関を受診**してください。**陰性の場合でも、感染の可能性が否定されたわけではありせん**。抗原定性検査の性質上、過って陰性と判定される「偽陰性」となるケースもあるため、症状がある場合には医療機関を受診してください。
- 症状がない場合であっても、引き続き、外出時のマスク着用、手指消毒等の基本的な感染対策を続けてください。

【問合先】 飛騨市役所 市民保健課（ハートピア古川） 0577-73-2948

～感染拡大防止体制の強化～

地域活動団体等に対する抗原定性検査キットの配布**（予算額：1,000千円）**

地域のコミュニティ活動やイベント開催時の感染不安を軽減し、地域のつながりや文化・伝統の継承を図るため、適切な感染対策の下で**地域活動を行う団体等**に対し、**抗原定性検査キットを無料で配布**します。

●事業概要**対象者****地域住民等で構成し、市内に本拠を置く団体等**

（行政区等、地区公民館、子ども会、祭り関係団体、まちづくり活動団体など）

対象活動**地域で行われるコミュニティ活動、イベント開催、まちづくり活動等**

（飲食を伴う懇親を主目的とする活動、定例的に行われる集会・練習等を除く）

配布方法

- ① 団体内の検査管理者を定め、市ホームページより事前に申し込み
- ② 検査管理者がWeb教材により検査の実施手順等を習得
- ③ 市役所又は振興事務所窓口で検査キットを受け取り
- ④ 検査管理者の立ち合いの下で参加者等の検査を実施し、体調不良者がいないことを確認したうえで、基本的な感染対策を徹底しながら地域活動等を実施
- ⑤ 活動実施後、速やかに検査結果報告書と余った検査キットを市役所又は振興事務所窓口へ提出

※活動予定日の最低1週間前までにお申込みください。活動内容や検査キットの流通状況により配布をお断りする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

配布期間**令和4年4月20日(水) ～ 9月30日(金)****注意事項**

- 国の承認を受けた医療用抗原定性検査キットを配布します。
- 検査結果が**陽性の場合、速やかに医療機関を受診**してください。
陰性の場合でも、感染の可能性が否定されたわけではありません。
抗原定性検査の性質上、過って陰性と判定される「偽陰性」となるケースもあるため、症状がある場合には医療機関を受診してください。
- **検査管理者は、陽性・症状がある方は活動に参加させず、確実に医療機関を受診させる**ようにしてください。
- 症状がない場合であっても、外出時のマスク着用、手指消毒等の基本的な感染対策を徹底しながら地域活動等を実施してください。

【問合先】 飛騨市役所 総合政策課（政策企画係） 0577-73-6558

～感染拡大防止体制の強化～

宿泊施設に対する検査実施事業者登録の促進**（予算額：500千円）**

まちなか簡易検査センター機能を補完し、市内宿泊事業者において宿泊者が無料で検査を受けられる体制を整えるため、**県制度の無料検査実施施設へ登録した宿泊事業者に対し協力金を交付**します。

● 施策の背景

岐阜県では経済社会活動を行うにあたり必要な場合や、感染拡大傾向時において県民が感染不安を有する場合に、無料で検査を受けられる環境を整備し、検査の受検を普及するため、無料検査を実施する事業者を募集しています。登録事業者は検査体制の整備にかかる費用や検査等にかかる費用が補助されることに加え、検査結果通知書の発行が可能となります。

今後、国や県による観光支援策により県内外からの宿泊客の増加が見込まれる中、市では、まちなか簡易検査センターによる検査体制の強化に取り組んでいますが、開設時間外などで必要な時にすぐに検査を受けられないケースもあることから、市内宿泊事業者において宿泊者が無料で検査を受けられる体制を整えます。

● 制度概要**対 象 者**

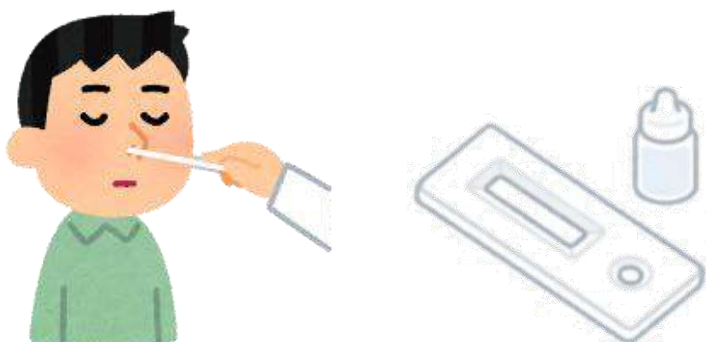
市内の宿泊施設

対 象 期 間

令和4年4月14日（木）～ 令和4年6月30日（木）

交 付 要 件

岐阜県の新型コロナウイルス感染症検査促進事業に基づく登録をおこない、検査用資材を揃え自己の宿の宿泊者に対する常時検査が可能な体制を整えた事業者

交 付 金 額**10万円** ※1事業者につき1回限り

【問合先】 飛騨市役所 まちづくり観光課 0577-73-7463

～市内需要喚起による事業者への支援～

祭縮小に対する需要喚起のための集会時の酒・料理購入支援**（予算額：7,000千円）**

祭事や各種イベントの縮小・中止により売上減少に苦しむ酒小売等の関連業種の支援と地域の伝統文化の保全を目的とし、**地域の団体等が行う集会時の酒・料理の購入経費に最大10万円を支援**します。

● 制度の概要**対 象 者**

下記の全てを満たす団体を対象とします。 ※1

- 組織体制が確立している行政区又は町内単位、地域公民館校下単位等及び祭り関係団体
- 一定の地域活動の実績を持ち、祭事や各種イベントを完遂できる見込みがある団体
- 集会等における感染予防対策を図ることができる団体
- 団体の規約を有し、代表者が明らかである団体 ※2
- 自ら経理し、監査する会計機能を有する団体

※1 個人での申請はできません。

※2 規約がない場合は、当該団体が所属する地区の区長等の署名により申請することが可能です。

対 象 期 間

令和4年4月1日（金）～ 令和4年5月31日（火）まで
（申請は令和4年6月30日（木）まで）

対 象 経 費

団体構成員間の親睦を目的として実施する集会等に係る経費で、市内に本店を置く店舗から購入する次に掲げる経費

- (1) 酒類及び飲料の購入経費（持ち帰り分も可）
(2) 1名ごとの弁当等の購入経費 ※3

※3 感染対策のため、オードブルなどの大勢で取り分けて食べるようなものは対象外です。

補 助 率

対象経費に応じた補助率は下記のとおり

- ① **税込1万円未満** **3分の1**
② **税込1万円以上2万円未満** **2分の1**
③ **税込2万円以上** **3分の2**

補助上限10万円

（対象経費に補助率を掛けた額から千円未満の端数切捨）

申 請 方 法

- 同一の補助対象者が申請できる回数は**1回限り**
- 期間内に**複数回開催した集会をまとめて**申請可
- **事業経費の支払完了後**に、補助金交付申請書に領収書他必要な書類を付して商工課へ提出

【問合先】 飛騨市役所 商工課 0577-62-8901

～市内需要喚起による事業者への支援～

飛騨市の魅力にどっぷり“飛騨漬けキャンペーン”開催**（予算額：2,000千円）**

飛騨市の強みである「体験」や「食」を活かした観光キャンペーンを展開することで近隣観光地との差別化を図り、県民割やGOTOトラベル等の需要獲得競争をリードするため、旬の体験メニューや飲食、プチイベント等を網羅した日替わりカレンダーの作成により訴求力アップと市内回遊を促進するほか、一定数を体験した際に特産品をプレゼントする“飛騨漬けキャンペーン”を開催します。

●制度概要**対 象 者**

飛騨市へ来訪される方

実施期間

令和4年4月23日（土）～ 令和5年3月31日（木）

実施場所

古川町市街地

実施内容

- 観光客がいつ来ても満喫できるよう、**市内の食、体験、アウトドア、イベント、薬草等のコンテンツ**を網羅した**イベントカレンダーを作成し、市HP上に掲載**
- 市内店舗の特産品がもれなく当たる「**飛騨漬けガチャ**」の実施
- 飛騨古川まつり会館でのトンボ挑戦、鯉のエサやりなどの体験、まちの人との会話を飛騨弁でしてみるなど、飛騨市の日常や文化にどっぷり深く漬かれる「**飛騨漬けチェック**」の実施。
- クリアできた「飛騨漬けチェック」の項目をアンケートで回答すると、抽選で**豪華景品プレゼント**

参加方法

- ① 宿泊施設等にある本事業のリーフレットを入手
- ② 飛騨古川まちなか観光案内所を訪問
- ③ ガチャを引いて、該当事業所で参加特典をゲット
- ④ 町を巡って飛騨漬け度をチェック
- ⑤ アンケートに答えたら、抽選で豪華景品プレゼント



【問合先】 飛騨市役所 まちづくり観光課 0577-73-7463

～事業者等への強力な資金繰りの支援～

返済ゆったり資金等利子補給制度の創設

（予算額：5,000千円）

新型コロナウイルスに加え、原油高、仕入高の影響により、経営を圧迫されている個人、法人の経営安定を目的に、岐阜県制度融資「返済ゆったり資金」及び岐阜県信用保証協会「伴走特別保証」を利用した融資について、借り換え分を含む**支払利子の内1%に相当する額**を助成します。

●制度概要

長引く新型コロナウイルス感染症の影響下で、金融機関より各種融資を借り入れた事業者の中には、据置期間が終了し通常返済が再開した上で、昨今の国際情勢の変化による原油高や仕入高の影響を受け新たな資金を必要としている方がみられます。

このことから、既存の借入と一本化した上で新たな資金注入が可能となる「返済ゆったり資金」と「伴走特別保証」の支払利子の一部を補給することにより、返済条件変更手続きを経ることなく無理のない借入手続きが可能となります。

●実施方法

対象者

「返済ゆったり資金」「伴走特別保証」を利用し、下記条件を満たす事業者
(1) 市内に住所を有する個人又は市内に本社を有する法人
(2) 市税等を滞納していないこと

助成金額

融資実行日から**1年間、支払利子の内1%に相当する額**を補給します。
旧債務の借り換え分も利子補給の対象となります。

申請方法

融資実行後、取扱金融機関を通して1月～2月頃にご案内いたします。
融資の申込みに関しては取扱金融機関へご相談ください。

対象期間

令和4年4月18日(月)～令和5年3月31日(金)融資実行分



【問合先】 飛騨市役所 商工課 0577-62-8901